

### 平成26年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	安曇野神竹灯
事業主体 (連絡先)	安曇野で暮らすように泊まる実行委員会 (安曇野市商工会穂高支所内 0263-82-5820)
事業区分	⑥産業振興、雇用拡大に関する事業 ア特色ある観光地づくり イ農業の振興 エ商業の振興 オその他地域の特色、個性を活かした産業振興、雇用拡大に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,437,120 円 (うち支援金 : 1,376,000 円)

#### 事業内容

「安曇野神竹灯」平成26年12月初旬 5日(金)～7日(日)の3日間の夕刻16:30頃から安曇野市穂高 穂高神社とその周辺に孟宗竹の竹灯籠約6,000本を配置し点灯。

竹灯籠の配置及び点灯には見物に訪れた人々、地域住民の協力を得ながらの参加型イベント。

「安曇野神竹灯」終了後、年末年始の期間 参加施設での「神竹灯」を実施し、訪問客・地域住民にイベントの成り立ち・意義等の周知を図り、「安曇野神竹灯」へのかかわりを通じての一体感の形成の促進を図った。

新年の恒例行事「穂高あめ市」旧保高宿の賑わいを取り戻そうと商工会や既存商店街活性化プロジェクト、安曇野百選プロジェクト等が穂高地区活性化プロジェクトを組織し、市民主体の手づくりイベントでも穂高神社を中心とした地域で「安曇野神竹灯」を実施し、住民の一体感の形成に寄与。(但し、天候に恵まれず今年取り組みは低調に終わった。)

#### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ・ 入り込み客の増加等による地域経済への貢献。(対2013年比5%増)
- ・ 農作物の地産地消の促進。
- ・ 障がい者の就労機会の創出。(社会就労センターへの竹組作業等の委託)
- ・ プロサッカーリーグJ1昇格を果たした松本山雅サポーター・後援会安曇野支部との連携。



【活動写真】

#### 【目標・ねらい】

- ①地域住民の協働意識の向上。
- ②農産物の地産地消及び竹田市との地域間交流による特産品販売の促進への基礎作り。
- ③障がい者の就労機会の拡充。
- ④イベント周知、広報手段の多様化。
- ⑤地域活性化コンテンツの創出。
- ⑥入り込み客の増加、対2013年比5%増。

※自己評価【 B 】

#### 【理由】

事業の認知度アップ、協働の広がり、来訪者の増加、地域間交流の基礎づくりステップ、社会就労センターの通所者のやりの創出など概ね予想通り。

(別記様式第12号) (第3の8関係)

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ・ 竹灯籠を約8,000本に増やし、みどころポイントを増やす。
- ・ 住民、グループ、団体などへの竹灯籠設置デザイン募集。
- ・ 農家との連携の強化、神竹灯ブランド野菜の創世。
- ・ 社会就労センターとの連携強化。
- ・ 写真コンテストの開催。
- ・ 神竹灯ウェディングの開催。
- ・ 畜産業の臭気問題の解決に向けて竹粉の乳酸発酵を利用した対策を試みる。
- ・ 安曇野神竹灯実行委員会設立へ向けての取り組み。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある